

脱炭素社会に向けた 日本の長期戦略を考える

自然エネルギーアクション 公開学習会

2019年5月16日(木) 17:00~19:00

受付開始 16:30

プラザエフ 5F会議室

東京都千代田区六番町15 (JR「四ツ谷駅」 麴町口 徒歩1分)

- 講演 1 : 「長期削減戦略懇談会の提言について」
高村 ゆかり
(東京大学未来ビジョン研究センター教授・長期削減戦略懇談会委員)
- 講演 2 : 「脱炭素社会へのエネルギー戦略の提案」
大野 輝之
(公益財団法人自然エネルギー財団常務理事)
- 参加団体からのアピール

政府は本年6月に大阪で開催されるG20前に、脱炭素社会に向けた長期削減戦略を策定する予定であり、総理大臣の下に設置された長期戦略懇談会は、4月2日、提言を公表しました。

長期削減戦略は、2030年までの国内の温室効果ガス大幅削減を進め、2050年排出ゼロの展望を切り開くものにする必要があります。

市民や地域における自然エネルギーの開発、利用を推進する団体間のネットワーク「自然エネルギーアクション」では、長期戦略のあり方に関する議論をするシンポジウムを開催します。ふるってご参加ください。

参加申し込み

<https://forms.gle/tFiz4w768DZbYtB96>

お問い合わせ

自然エネルギーで豊かな日本を創ろう！アクション
eMail: shizeneneaction@gmail.com

